



よ き ちゅう い てん  
「読み聞かせ」の注意点

# 「読み聞かせ」の注意点

つぎ ちゅうい  
次のことに注意しながら、  
「読み聞かせ」の練習に取り組んでみましょう。  
いちど  
一度にすべてできなくてもかまいません。  
ひとつずつ気を付けながら、練習してみましょう。

ちゅうい つぎ てん  
◎注意するのは次の3点です。

- ① 本の持ち方
- ② 本のめくり方
- ③ 本の読み方

# ①本の持ち方

◎本ほんに開ひらきぐせを付つけることもで、持もちやすもくする

◎本ほんがグえラえグえラえしないもように、しもっもかり持もつ

絵え本ほんをまたっもすもぐもに立たてもて持もつ

絵えをもかもくもさもないもようもに持もつ

うあであをあ体からだにあ近ちかづあけあて安あん定ていさあせあると持もちあやすあくなる

◎横よこ書がきあの本ほんは、右みぎ手てで持もつ

◎縦たて書がきあの本ほんは、左ひだり手てで持もつ

## ②めくり方<sup>かた</sup>

- ◎絵本<sup>えほん</sup>をまっすぐに立ててスムーズにめくる
- ◎めくるときに、絵<sup>え</sup>をかくさないようにする
- ◎表紙<sup>ひょうし</sup>から裏表紙<sup>うらびょうし</sup>まで、すべてめくる
- ◎ページを飛ば<sup>と</sup>ささないように、めくる練習<sup>れんしゅう</sup>をする

# ③読み方

◎表紙を見せて、タイトルを言う

(表紙の中側も見せる)

◎はっきりした声でゆっくり読む

◎ページをめくり、ひと呼吸おいてから読む

◎会話のところで、声をおおげさに変える必要はない

◎裏表紙まで読んだら表紙に戻る